

# 2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年1月31日

上場会社名 理想科学工業株式会社

上場取引所

東

コード番号 6413

URL <a href="https://www.riso.co.jp/">https://www.riso.co.jp/</a> (役職名) 代表取締役社長 社長執行役員 (氏名) 羽山 明

代表者

問合せ先責任者(役職名)取締役 執行役員 コーポレート本部長 (氏名)池嶋 昭一 TEL 03-5441-6611

四半期報告書提出予定日 2020年2月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 四半期決算説明会開催の有無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業系	J益	経常利	J益	親会社株主に! 半期純	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	57,606	4.1	1,749	28.3	1,749	27.6	738	59.0
2019年3月期第3四半期	60,056	1.3	2,440	18.5	2,418	6.9	1,801	22.6

(注)包括利益 2020年3月期第3四半期 955百万円 ( 32.6%) 2019年3月期第3四半期 1,418百万円 ( 41.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	20.85	
2019年3月期第3四半期	49.77	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	81,909	59,555	72.7
2019年3月期	87,158	62,248	71.4

(参考)自己資本 2020年3月期第3四半期 59,555百万円 2019年3月期 62,248百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭	
2019年3月期		0.00		60.00	60.00	
2020年3月期		0.00				
2020年3月期(予想)				48.00	48.00	

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業和	削益	経常和	引益	親会社株主に 当期純		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	81,000	3.5	3,000	20.5	2,900	20.8	1,700	38.7	48.16

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 以外の会計方針の変更 : 無 会計上の見積りの変更 : 無 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期3Q	47,406,332 株	2019年3月期	47,406,332 株
2020年3月期3Q	12,433,381 株	2019年3月期	11,599,991 株
2020年3月期3Q	35,406,710 株	2019年3月期3Q	36,196,764 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

# 理想科学工業株式会社(6413) 2020年3月期 第3四半期決算短信

# ○添付資料の目次

1.	. 当四半期決算に関する定性的情報	2
	(1)経営成績に関する説明	2
	(2) 財政状態に関する説明	3
	(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
	(4) 研究開発活動に関する説明	3
2.	. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
	(1) 四半期連結貸借対照表	4
	(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
	四半期連結損益計算書	
	第3四半期連結累計期間	6
	四半期連結包括利益計算書	
	第3四半期連結累計期間	7
	(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
	(継続企業の前提に関する注記)	8
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
	(セグメント情報)	8
	(重要な後発事象)	9

### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1)経営成績に関する説明

当社グループは、2022年3月期を最終年度とした第七次中期経営計画 (RISO Vision 22) を策定し、『インクジェット事業を拡大すると同時に、グループ全体の効率改善をすすめ、利益体質を強化する』を中期的な経営目標に掲げて運営してまいりました。

当第3四半期連結累計期間の業績は、前年と比べ売上高は減収、営業利益は減益となりました。

売上高は576億6百万円(前年同期比4.1%減)、営業利益は17億4千9百万円(同28.3%減)、経常利益は17億4千9百万円(同27.6%減)となりました。また、第2四半期に特別損失として投資有価証券評価損などを計上したことから親会社株主に帰属する四半期純利益は7億3千8百万円(同59.0%減)となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間の期中平均為替レートは、1米ドル108.67円(前年同期比2.47円の円高)、1 ユーロ121.05円(同8.44円の円高)となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりです。

## ①印刷機器事業

当社グループは、印刷機器事業として、高速カラープリンター「オルフィス」を主としたインクジェット事業と デジタル印刷機「リソグラフ」を主とした孔版事業を行っております。

印刷機器事業の売上高は565億8千万円(前年同期比4.2%減)となりました。営業利益は13億5千7百万円(同33.8%減)となりました。

#### 日本

インクジェット事業、孔版事業ともに第2四半期に利益率の高い製品を中心とした消費税増税実施前の駆け込み需要がみられましたが、第3四半期は駆け込み需要の反動減がありました。売上高は308億8千9百万円(同2.3%減)、営業利益は16億9千1百万円(同8.3%増)となりました。なお、この反動減は、第4四半期も継続すると予想しています。

#### 米州

インクジェット事業、孔版事業ともに為替の円高影響もあり売上が前年を下回りました。売上高は35億6千6百万円(同6.3%減)、営業損失は7億2千8百万円(前年同期は6億3千6百万円の営業損失)となりました。

#### 欧州

インクジェット事業、孔版事業ともに為替の円高影響もあり売上が前年を下回りました。売上高は105億7千5百万円(前年同期比8.9%減)、営業損失は9千7百万円(前年同期は4億9千6百万円の営業利益)となりました。

#### アジア

インクジェット事業、孔版事業ともに為替の円高影響により売上が前年を下回りました。売上高は115億4千9百万円(前年同期比3.9%減)、営業利益は4億9千1百万円(同21.8%減)となりました。

### ②その他

当社グループは、印刷機器事業の他、不動産事業とプリントクリエイト事業を行っております。

その他の売上高は10億2千5百万円(前年同期比1.0%増)、営業利益は3億9千1百万円(同0.3%増)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は、前連結会計年度末に比べ以下のとおりとなりました。

総資産は52億4千9百万円減少し819億9百万円となりました。また、純資産は26億9千2百万円減少し595億5千5百万円となりました。

主な増減内容は、資産の部では、現金及び預金16億8千4百万円、受取手形及び売掛金47億8千5百万円がそれぞれ減少しました。負債の部では、支払手形及び買掛金3億9百万円、未払法人税等5億4千2百万円、賞与引当金8億4千2百万円、流動負債のその他9億7千1百万円がそれぞれ減少しました。純資産の部では、自己株式14億9千9百万円が増加しました。

この結果、自己資本比率は1.3ポイント増加し72.7%となりました。

#### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年11月1日に公表しました2020年3月期の連結業績予想から変更はありません。

## (4) 研究開発活動に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるグループ全体の研究開発活動の金額は42億4千8百万円です。研究開発活動は主に印刷機器事業によるものです。

# 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

# (1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:日万円)
	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17, 359	15, 674
受取手形及び売掛金	15, 246	10, 461
有価証券	2,000	2, 500
商品及び製品	8,604	9, 499
仕掛品	830	938
原材料及び貯蔵品	1, 988	2, 008
その他	2, 126	2,004
貸倒引当金	$\triangle 279$	△274
流動資産合計	47, 875	42, 811
	•	·
有形固定資産		
建物及び構築物	21,078	21, 158
減価償却累計額	△13, 727	$\triangle 14,070$
建物及び構築物(純額)	7, 351	7, 088
機械装置及び運搬具	6, 881	6, 929
減価償却累計額	$\triangle 5,597$	$\triangle$ 5, 751
機械装置及び運搬具 (純額)	1, 284	1, 177
工具、器具及び備品	14, 888	14, 519
減価償却累計額	△14, 075	$\triangle 13,708$
工具、器具及び備品(純額)	813	810
土共、稻兵及び帰命(純領)	17, 651	17, 660
ー・・・エル リース資産	463	509
減価償却累計額		$\triangle 247$
	△197	
	266	262
建設仮勘定	142	686
その他	11, 120	11, 012
減価償却累計額	△7, 429	△7, 451
その他(純額)	3, 690	3, 560
有形固定資産合計 ————————————————————————————————————	31, 199	31, 246
無形固定資産		
ソフトウエア	1, 065	1, 002
その他	48	62
無形固定資産合計	1, 113	1, 065
投資その他の資産		
投資有価証券	1, 463	1, 517
長期貸付金	19	18
繰延税金資産	2, 478	2, 305
その他	3, 017	2, 950
貸倒引当金	△8	△5
投資その他の資産合計	6, 969	6, 785
固定資産合計	39, 283	39, 097

		(単位:日刀円)
	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,546	11, 236
短期借入金	821	870
1年内返済予定の長期借入金	1	1
未払法人税等	679	136
賞与引当金	1, 760	917
役員賞与引当金	38	26
製品保証引当金	38	70
その他	7, 987	7, 015
流動負債合計	22, 871	20, 276
固定負債		
長期借入金	14	13
退職給付に係る負債	1, 324	1, 345
その他	699	718
固定負債合計	2, 038	2, 076
負債合計	24, 909	22, 353
純資産の部		
株主資本		
資本金	14, 114	14, 114
資本剰余金	14, 779	14, 779
利益剰余金	52, 038	50, 628
自己株式	△18, 074	$\triangle$ 19, 574
株主資本合計	62, 858	59, 948
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△12	352
為替換算調整勘定	$\triangle 478$	△666
退職給付に係る調整累計額	△118	△78
その他の包括利益累計額合計	△609	△392
純資産合計	62, 248	59, 555
負債純資産合計	87, 158	81, 909
7 101/1 021/22 H H I		01,000

# (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	60, 056	57, 606
売上原価	25, 185	24, 485
売上総利益	34, 871	33, 121
販売費及び一般管理費	32, 430	31, 371
営業利益	2, 440	1,749
営業外収益		
受取利息	89	89
受取配当金	53	57
その他	137	125
営業外収益合計	280	271
営業外費用		
支払利息	50	47
為替差損	179	166
固定資産除却損	26	18
その他	46	38
営業外費用合計	302	271
経常利益	2, 418	1, 749
特別利益		
受取和解金	216	<u> </u>
特別利益合計	216	
特別損失		
投資有価証券評価損	_	329
解体撤去費用	_	58
減損損失		52
特別損失合計	<u> </u>	440
税金等調整前四半期純利益	2, 635	1, 309
法人税等	833	571
四半期純利益	1, 801	738
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,801	738

(四半期連結包括利益計算書) (第3四半期連結累計期間)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	1, 801	738
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△320	364
為替換算調整勘定	$\triangle 149$	△188
退職給付に係る調整額	86	40
その他の包括利益合計	△383	217
四半期包括利益	1, 418	955
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1, 418	955
非支配株主に係る四半期包括利益	_	_

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

### (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、当第3四半期連結累計期間において自己株式の取得を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が1,499百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が19,574百万円となっております。

### (セグメント情報)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2018年4月1日 至2018年12月31日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	印刷機器事業	その他	調整額	合計
売上高				
外部顧客への売上高	59, 041	1, 015	_	60, 056
セグメント間の内部		_	_	
売上高又は振替高				
計	59, 041	1,015	_	60, 056
セグメント利益	2,050	390	_	2, 440

- (注) 1. その他には、不動産事業及びプリントクリエイト事業が含まれております。
  - 2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。
  - 3. 印刷機器事業の地域別の内訳は下記のとおりであります。

(単位:百万円)

	印刷機器事業					
	日本	米州	欧州	アジア	計	
売上高	31, 605	3,806	11,614	12, 015	59, 041	
営業利益又は損失 (△)	1, 561	△636	496	629	2,050	

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年12月31日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	印刷機器事業	その他	調整額	合計
売上高				
外部顧客への売上高	56, 580	1, 025	_	57, 606
セグメント間の内部	_	_	_	_
売上高又は振替高				
計	56, 580	1,025	-	57, 606
セグメント利益	1,357	391		1,749

- (注) 1. その他には、不動産事業及びプリントクリエイト事業が含まれております。
  - 2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。
  - 3. 印刷機器事業の地域別の内訳は下記のとおりであります。

	印刷機器事業					
	日本	米州	欧州	アジア	計	
売上高	30, 889	3, 566	10, 575	11, 549	56, 580	
営業利益又は損失 (△)	1,691	△728	△97	491	1, 357	

## (重要な後発事象)

自己株式の取得

当社は、2020年1月31日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同 法第156条の規定に基づき、自己株式を取得することを決議いたしました。 自己株式の取得に関する事項は、次のとおりであります。

1. 理由

経営環境の変化に対応した機動的な資本政策の遂行及び株主への利益還元のため

- 2. 取得対象株式の種類 当社普通株式
- 3. 取得し得る株式の総数 300,000株
- 4. 取得価額の総額 500,000,000円
- 5. 取得期間 2020年2月12日から2020年3月13日まで
- 6. 取得方法 東京証券取引所における市場買付